

# 週刊サンケイ

サマー・デラックス号

1986

250円

8/14



サンケイグループ

日航機大惨事

遺族が見てしまった  
日航社員のコ裏の顔

七夕の夜にUFOを呼んだ少女

住宅ローンの負担を軽くする法

女王とサッチャーの大ゲンカ

たけしばかりがなぜモテる

20代の社員が  
六百億円を  
動かしている!

甲子園が  
10倍面白くなる  
高校野球2大特集

- ① 話題の球児
- ① 寄付金物語

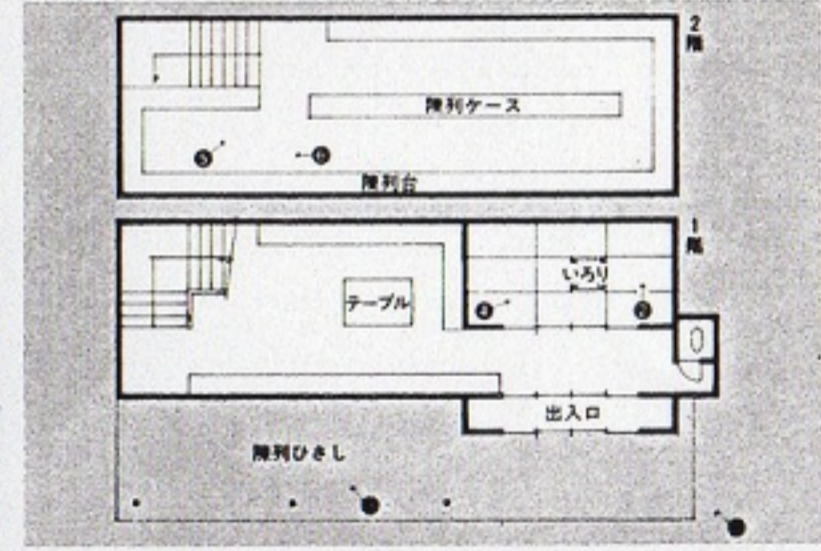


① 土日は観光バスが乗り付けるほどにぎわう相川資料館

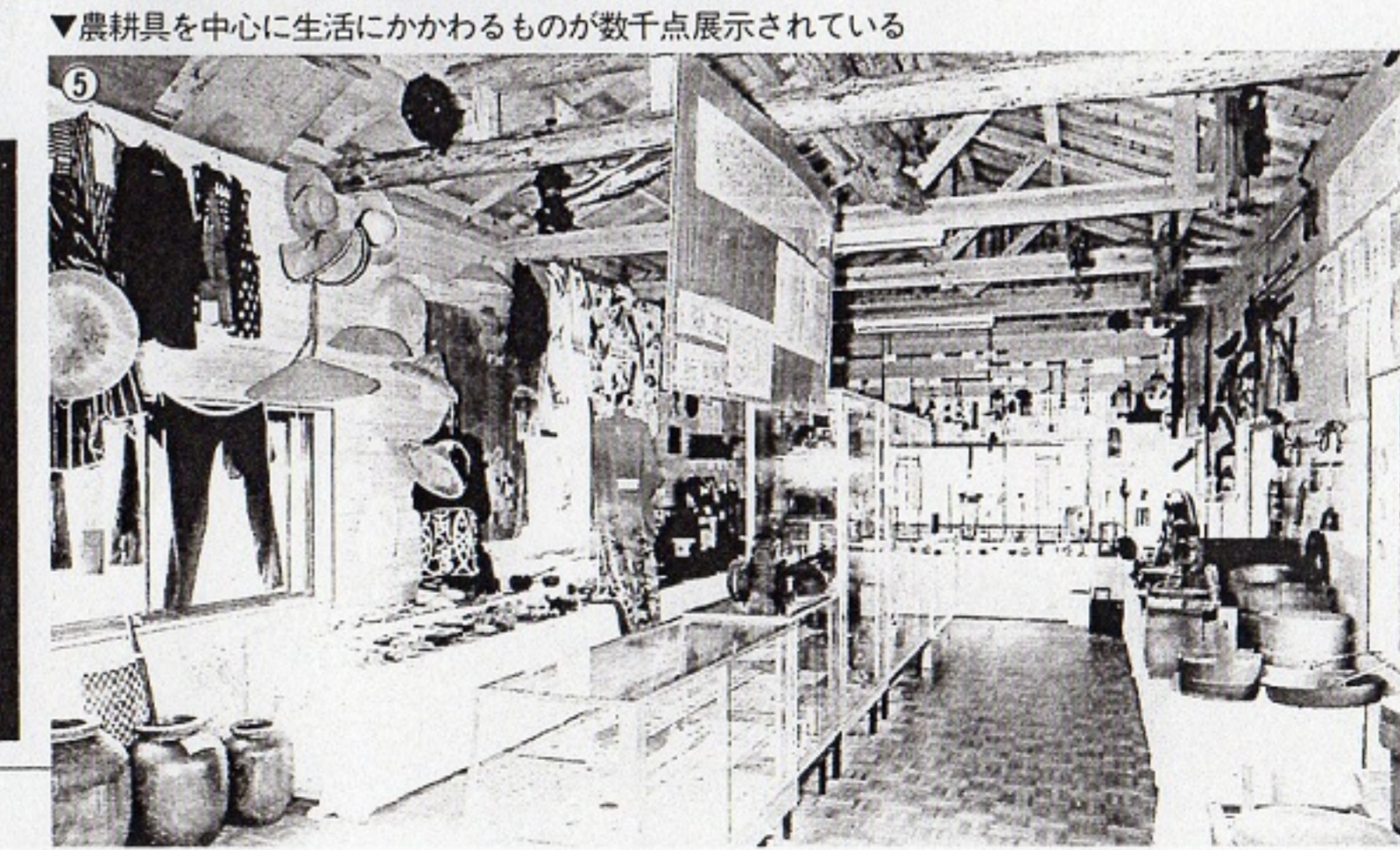
▼今はあまり見かけることもない荷馬車とむしろ織り機



② 今ではよき理解者のとく夫(左)と人(右)



④ 書斎兼茶室。「見学者とお茶を飲みながら、話に花が咲くんです」



▼農耕具を中心に生活にかかわるものが数千点展示されている



千葉県君津市に住む相川千代治さん(73)は、趣味が高じて自宅の敷地に民俗資料館を建ててしまった。その名を「相川資料館」。中学校校長を定年退職後、館長として第二の人生を送っている。

「若いころから、ものを大切に保管するのが趣味で、いつの間にか収納する場所がなくなり困っていたんです。資料館建設は、女房に猛反対されましたが、とにかく自分の夢を表現したかったんです」

完成は昨年12月。今年、地元新聞で紹介されたことで、着実に見学者が増え始めた。同館一階には書斎兼茶室の応接間があり、ここで見学者の対応にあたっている。見学料は無料。資料の貸し出しもしている。

「完成してからは、母屋では食事と眠るだけで、朝8時からここにいます。家族にじやまされたい自分だけの城なんです。今では反対していた女房も、あまりの見学者の多さにビックリして自分から案内するほどです」

展示物の中には弘法大師法衣の一部、室町時代の鏡、寺子屋で用いた本や明治時代からの教科書、太平洋戦争時の軍服など貴重なものも多い。秋ごろには郷土史を出版するほどの意気込み。相川さんの第二の人生は順風満帆のようだ。

設計の設計 姉妹誌

最新刊

一般建築主から建築家、工務店まで役立つ!

新 住まい和風 100選 No.2

カラー・テラックス ★定価2800円

- 特集
- 和風にみるHOW TO インテリア
  - ハウスメーカー住宅の和風
  - 現代のクオリティ住宅
  - 工夫のある暮らしのアイデア住宅
  - 和風庭のあしらい方
  - 最終の栖に選ばれたオリジナル住宅
- 変型敷地に建つ家、30坪の標準住宅、二世帯住宅、暮らしやすい小住宅、茶室のある家、ふた間つぎの家……etc

カラー・テラックス 好評発売中★定価2800円

新 住まい洋風 100選 No.1

- 洋風にみるHOW TO インテリア
- 洋風空間の神髄をみるメーカー住宅10例
- 暮らしをエンジョイするアイデア住宅5例
- 現代のハイレベル住宅5例
- オリジナルプラン・アップ
- 第一線建築家の競作施工例80

株式会社 サンケイ出版